

# 事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア武蔵溝ノ口教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年3月4日（水）
自己評価総括の担当者	影山和平、坂井清夏、吉越涼介

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	56	62
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	6	9

## 各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

<b>事業所の強み（※）だと思われること</b> ※より強化・充実を図ることが期待されること  お子さまに対して楽しい支援を提供できていること お子さまの成長を感じていただけていること	<b>事業所の弱み（※）だと思われること</b> ※事業所の課題や改善が必要だと思われること  ご利用者さまがお子さまの人数に対して部屋が狭いように感じられていること 小学校や放課後等デイサービスとの連携をスムーズに取れていないこと 集団指導における目標を保護者さまと十分に共有できていないこと
--	--



## 過去の取り組みや課題の振り返り

<b>工夫していることや意識的に行っている取組等</b>  定期的にケース会議を実施し、職員間で支援方針を統一している。 定期的に研修の機会を設けて、スキル向上に努めている	<b>事業所として考えている課題の要因等</b>  保護者さまに対して、お子さま個々の目標はお伝えしている一方で集団全体での目標については共有できていないことがある 関係機関連絡票の送付は行っているが、小学校への訪問などによる定期的な情報共有は行えていないことがある
---	--



## さらなる充実と改善への取り組み

<b>さらに充実を図るための取組等</b>  指導員同士で指導を見てフィードバックするなど、ケース会議や研修以外でも教室内でスキルアップできる機会を設定する。	<b>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</b>  保護者さまに対して、集団指導における目標を提示し、なんのためにその活動を行っているのか説明する。 放課後等デイサービスへの引き継ぎをするなど、お子さまが引き続き支援を受けられるようにする
---	---